

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
1123	選手会補助事業	産業経済部	競輪事務所	2
1123	選手賞典事業	産業経済部	競輪事務所	3
1123	競輪施設等改善事業基金積立事業	産業経済部	競輪事務所	4
1123	選手管理事業	産業経済部	競輪事務所	5
1123	競輪広告事業	産業経済部	競輪事務所	6
1123	ファンサービス事業	産業経済部	競輪事務所	7
1123	施設維持管理事業	産業経済部	競輪事務所	8
1123	オールスター競輪開催事業	産業経済部	競輪事務所	9
1123	場内警備事業	産業経済部	競輪事務所	10
1123	機器等管理事業	産業経済部	競輪事務所	11
1123	場外開催事業	産業経済部	競輪事務所	12
1123	全国競輪施行者協議会事業	産業経済部	競輪事務所	13
1123	払戻金事業	産業経済部	競輪事務所	14
1123	JKA委託事業	産業経済部	競輪事務所	15
1123	JKA交付金事業	産業経済部	競輪事務所	16
1123	地方公共団体金融機構納付金事業	産業経済部	競輪事務所	17

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事業グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	選手会補助事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	5:補助金・負担金
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行財政運営の推進	根拠法令	松山市補助金等交付規則		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】 地元選手会やアマチュア選手等の活動を支援し、選手の競技力向上及び人材育成を図ることで、競輪事業の振興・活性化につなげる。 【背景】 競輪事業を持続的に発展させるためには、プロ選手の競技力向上に加え、将来の競輪選手を目指すアマチュア選手の育成や、地域における自転車競技の振興を継続的に支援する必要がある。				
対象・内容	【対象】 一般社団法人日本競輪選手会四国地区本部、同愛媛支部。 【内容】 全日本プロ自転車競技大会への四国地区選手の派遣、四国地区プロ競技大会及び愛媛支部記録会の開催に対して補助を行う。また、愛媛支部所属選手やプロを目指すアマチュア選手の競技力向上に向けた強化訓練等を支援する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	事務局費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	競輪選手技能強化訓練 に対する補助金		1,200
予算 (千円)	事業費計	1,940	1,620	2,050			四国地区プロ競技大会に 対する補助金	200	
	国費・県費								
	市債								
	その他	1,940	1,620	2,050				全プロ選手権自転車競技 大会四国地区代表派遣 補助金	100
一般財源									
決算 (千円)	事業費計	1,940	1,590			主な 取組 内容 【R7】	全プロ競技大会への選手派遣、地区大会や 愛媛支部記録会への助成のほか、愛媛支 部所属選手やプロを目指すアマチュアの強 化訓練への年間を通じた活動への補助を 行い、プロテストに合格するアマチュア選 手の増加を図る。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	1,940	1,590						
	一般財源								
	(執行率)	100%	98%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記 事項			
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	競技・訓練等への延べ参加数		目標	621	621	621	621	令和8年2月中旬までバンク改修工事により、競走路を使用できなかったため、強化練習等が予定どおり実施できなかった。	
			実績	525	366				
	現状維持	人	達成率	85%	59%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	バンクの大規模改修工事等により、施設利用に制約があったため参加数は目標に達しなかったが、個々の選手の成績向上や、愛媛支部に所属する新人選手が1名加わった実績を踏まえると、概ね達成できた。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	地元競輪選手の能力強化につなげ、新規ファンの獲得、来場促進及び売上増進を図る必要があるため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事業グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	選手賞典事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	1:直営
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行財政運営の推進	根拠法令	松山市自転車競走賞金支給及び疾病傷害治療規則,松山市自転車競走実施規則第35条第1項		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】 競輪開催に出場する選手に対し、賞金及び各種手当等を適正に支給することで、円滑化かつ公正な競輪開催を実施し、競輪事業の健全な運営を図る。 【背景】 競輪開催においては、出場選手の競走成績等に応じた賞金や、出場に伴う各種手当等を支給する必要がある、競輪を安定的かつ円滑に開催するために必要不可欠な事業である。				
対象・内容	【対象】 松山競輪場で開催する競輪に出場する競輪選手。 【内容】 競輪開催に出場した選手に対し、競走成績に応じた賞金を支給するとともに、出場に伴う各種手当等を関係規定に基づき適正に支給する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	開催経費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	報償費(選手賞金)		780,446
予算 (千円)	事業費計	1,089,034	1,008,965	973,649					
	国費・県費								
	市債								
	その他	1,089,034	1,008,965	973,649					
一般財源									
決算 (千円)	事業費計	881,904	780,446			主な取組 内容 【R7】	本場競輪開催時に出走する選手に賞金を支払う。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	881,904	780,446						
	一般財源								
	(執行率)	81%	77%						
人役	正規職員	0.3	0.3	0.3		特記 事項			
	その他								
	合計	0.3	0.3	0.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	開催に係る選手賞金の適正支給		目標	23	19	21	21	予定どおり全ての本場開催時に参加選手に賞金を支給した。	
			実績	23	19				
	現状維持	開催数	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	各開催で競走結果に応じた賞金を適正かつ確実に支給できた。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	適正な競輪事業に不可欠なため

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事務グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	競輪施設等改善事業基金積立事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行政運営の推進	根拠法令	松山市競輪施設等改善事業基金条例		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】松山中央公園多目的競技場の健全な運営のため、施設等の更新に必要な財源を確保する。 【背景】将来の松山中央公園多目的競技場の施設等の更新に必要な財源を確保するため、平成25年に「松山市競輪施設等改善事業基金条例」に基づく積立基金を設置した。				
対象・内容	【対象】松山中央公園多目的競技場 【内容】競輪収益の一部を同基金に積み立てる。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	事務局費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	競輪施設等改善事業基金 積立金		1,105,015
予算 (千円)	事業費計	400,500	401,000	601,000					
	国費・県費								
	市債								
	その他	400,500	401,000	601,000					
一般財源									
決算 (千円)	事業費計	1,021,340	1,105,015			主な取組 内容 【R7】	今後必要とされる施設等の更新費用や時期について、計画に基づき積み立てた。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	1,021,340	1,105,015						
	一般財源								
	(執行率)	255%	276%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記 事項	車券売上が堅調で、基金に当初の予定以上に多く積み立てることができた。		
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	競輪施設等改善事業基金 への積立		目標	400,500	401,000	601,000	601,000	記念競輪及びナイター・ミッドナイト競輪を 中心にインターネット投票の車券売上が堅 調に推移しているため。	
			実績	1,021,340	1,105,015				
	現状維持	千円	達成率	255%	276%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	車券売上が堅調であり、当初の予定以上に競輪施設等改善事業基金に積み立てることができたため。							
課題	施設改修時に基金が不足しないよう、今後も継続して経営の効率化等 による収益の確保を図る。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	適正な競輪事業に不可欠なため

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事業グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	選手管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	1:直営
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行政運営の推進	根拠法令	自転車競技法施行規則第40条,競輪に係る業務の方法に関する規程第156条第1項,松山市自転車競走賞金支給及び疾病傷害治療規則		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】競輪開催に必要な医療体制及び開催運営体制を確保することで、選手の安全確保及び競輪開催の円滑な運営を図る。 【背景】競輪を安全かつ公正に開催するために、選手の健康管理や負傷時の医療対応に加え、開催運営を支える専門人員の確保が義務付けられている。				
対象・内容	【対象】 競輪開催中に従事する医師、看護師及び開催指導員。 【内容】 競輪開催中に医師及び看護師を配置し、選手の健康管理や負傷・疾病等への医療及び救急対応を行う。また、開催指導員を配置し、参加選手や(公財)JKA等関係機関との連絡調整及び参加選手への指導等を行うことで、競輪開催の円滑かつ公正な運営を図る。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	開催経費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費(千円) 【R7決算】	医師等への執務謝礼		1,591
予算(千円)	事業費計	15,434	2,444	16,921			選手会への委託料(開催指導員・ミッドナイト競輪売店運営)		402
	国費・県費								
	市債								
	その他	15,434	2,444	16,921					
一般財源									
決算(千円)	事業費計	14,570	1,993			主な取組内容【R7】	選手の身体検査、健康管理、疾病治療及び救急対応を行った。 競輪開催が円滑に運営できるように開催指導員を配置し、調整等を適切に行った。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	14,570	1,993						
	一般財源								
	(執行率)	94%	82%						
人役	正規職員	0.3	0.3	0.3		特記事項			
	その他								
	合計	0.3	0.3	0.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	医師・看護師の 配置節数		目標	23	3	28	28	バンク等大規模改修に伴い、玉野競輪場を 借上げて開催を行ったため、松山競輪本場 開催は3節のみではあったが、各開催に必 要な人員を配置できた。	
			実績	23	3				
	現状維持	節	達成率	100%	100%				
活動指標	開催指導員の配置節数		目標	23	3	28	28	バンク等大規模改修に伴い、玉野競輪場を 借上げて開催を行ったため、松山競輪本場 開催は3節のみではあったが、各開催に必 要な人員を配置できた。	
			実績	23	3				
	現状維持	節	達成率	100%	100%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	落車等による競走中の事故に対して、迅速に対応し、開催運営への支障を伴うなどの大事に至ることがなかった。 また、開催指導員による参加選手や(公財)JKA関係者への指導等で、円滑な開催運営ができたため。							
課題	特に無し					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	適正な競輪事業に不可欠なため

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事業グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	競輪広告事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	1:直営
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行政運営の推進	根拠法令	自転車競技法第55条の2		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】競輪開催の周知及び競輪の魅力発信を行うことで、認知度の向上及び来場者・車券購入者の増加を図る。 【背景】競輪の売上は増加傾向にある一方、本場来場者数は伸び悩んでいることから、新聞、CS(衛星)放送、Web、SNS等の各種媒体を活用した効果的な広報・広告を行い、新規ファンの獲得及び既存ファンの定着を図る必要がある。				
対象・内容	【対象】 松山競輪場への来場者、競輪ファン及び新規ファン。 【内容】 松山競輪の開催日程や出場選手等について、テレビ、新聞、Web、SNS等の各種媒体を活用した広告宣伝を行う。また、各種イベントや広報活動を通じて競輪の魅力を発信し、認知度の向上及び新規ファンの獲得を図ることで、車券発売額及び本場入場者の増加につなげる。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	開催経費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費(千円)【R7決算】	実況中継放送番組制作等業務委託料		93,786
予算(千円)	事業費計	275,013	249,776	245,464			CS放送料		39,496
	国費・県費								
	市債								
	その他	275,013	249,776	245,464					
一般財源					競輪パンフレット作成等業務委託		3,196		
決算(千円)	事業費計	213,879	189,598			主な取組内容【R7】	地元新聞広告等での地元新人・ガールズ選手の紹介や、令和8年3月の松山記念競輪開催時などではイベントを実施した。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	213,879	189,598						
	一般財源								
	(執行率)	78%	76%						
人役	正規職員	1.2	1.2	1.2		特記事項			
	その他	0.2	0.2	0.2					
	合計	1.4	1.4	1.4					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	パンフレット作成回数		目標	7	7	7	7	予定どおりの回数及び数量を作成することができた。	
			実績	7	7				
	現状維持	回	達成率	100%	100%				
活動指標	CS放送回数		目標	65	58	84	84	予定どおりの回数を放送することができた。	
			実績	65	58				
	現状維持	回	達成率	100%	100%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	CS(衛星)放送、パンフレット作成及び新聞広告等を実施し、既存ファンへ競輪開催の周知を行うことができた。 また、ファミリー層向けにWeb広告やSNSを活用したPRを実施し、競輪事業の魅力を発信できた。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も様々なメディアを活用し、新規ファンの獲得、来場促進及び売上増進を図る必要があるため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事業グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	ファンサービス事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行財政運営の推進	根拠法令	自転車競技法第55条の2		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】来場者等へのファンサービスの充実を図ることで、競輪の魅力向上及び新規ファンの獲得と定着を図る。 【背景】本場への来場者数が伸び悩む中、既存ファンの満足度向上に加え、新規ファンの獲得を図るため、ファンサービスの充実や競輪情報の発信が必要となっている。				
対象・内容	【対象】 松山競輪場への来場者及び競輪ファンをはじめとする市民等。 【内容】 競輪開催時に各種イベントや来場者サービス等を実施し、来場者が楽しめる環境づくりを行う。また、競輪に親しむ機会を提供することで、新規ファンの獲得及び既存ファンの定着を図り、本場への来場促進につなげる。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	開催経費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	松山競輪実況映像等集配 信ネットワーク利用料		15,982
予算 (千円)	事業費計	76,575	67,805	77,229			インターネット競輪動画 サービスシステム利用料	6,000	
	国費・県費								
	市債								
	その他	76,575	67,805	77,229					
一般財源									
決算 (千円)	事業費計	52,863	39,599			主な 取組 内容 【R7】	・競輪開催時のファンサービス品及び オリジナルグッズの作成・配布 ・出走表の作成・配布 ・松山競輪ホームページのリニューアルに よる情報発信機能の強化 ・インターネットを活用したレース映像配信 サービスの提供 ・瀬戸風バンクリニューアルイベントの開催		
	国費・県費								
	市債								
	その他	52,863	39,599						
	一般財源								
	(執行率)	69%	58%						
人役	正規職員	1.2	1.2	1.2		特記 事項	(公財)JKAの補助事業等を有効に活用し た結果、予算の執行率が58%にとどまっ た。		
	その他	0.8	0.8	0.8					
	合計	2.0	2.0	2.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	来場者を対象としたファンサービスイベントの開催日数		目標	41	37	42	42	本場開催時の既存ファンに向けたイベントだけでなく、場外発売時に新規ファン獲得のためのイベントを実施したため。	
			実績	42	69				
	現状維持	日	達成率	102%	186%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	令和7年度は、バンクの大規模改修工事実施により、松山競輪本場での開催が3開催のみであったが、場外発売時に継続的にファンサービスを実施したことで、本場開催再開後は、以前より多くのファンが来場した。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も継続してファンサービスを実施し、新規ファン獲得、来場促進及び売上増進を図る必要があるため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事業グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	施設維持管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	2:委託
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行財政運営の推進	根拠法令	自転車競技法第3条,第49条, 松山市自転車競走実施規則第24条		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】松山中央公園多目的競技場の利用者が安全かつ快適に施設を使用できるよう、施設及び設備の適切な改修と維持管理を行い、良好な利用環境を確保する。 【背景】松山中央公園多目的競技場は、建設から20年以上が経過し、施設及び設備の老朽化が一部にみられることから計画的な取り組みが必要となっている。				
対象・内容	【対象】 松山中央公園多目的競技場の施設及び設備 【内容】 競輪場の建物、走路及び各種設備について、保守点検、清掃、修繕等の維持管理を行う。また、施設の不具合や老朽化に適切に対応することで、安全で快適な利用環境を確保し、競輪開催の円滑な運営を図る。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	開催経費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	工事請負費		1,174,535
予算 (千円)	事業費計	872,898	2,040,425	818,810			委託料	110,932	
	国費・県費								
	市債								
	その他	872,898	2,040,425	818,810					
一般財源					使用料及び賃借料	3,708			
決算 (千円)	事業費計	553,950	1,755,365			主な取組 内容 【R7】	【工事】 ・バンクの大規模改修工事 ・東棟増築その他工事 外 【施設の維持管理】 ・一般廃棄物処理、産業廃棄物処理業務 ・各種施設、設備、機械保守点検業務 ・施設運転管理業務 ・清掃業務 外		
	国費・県費								
	市債								
	その他	553,950	1,755,365						
	一般財源								
	(執行率)	63%	86%						
人役	正規職員	0.9	0.9	0.9		特記 事項			
	その他								
	合計	0.9	0.9	0.9					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	委託契約件数		目標	21	21	26	26	適正な委託事務により、予定どおり施設の 維持管理を行った。	
			実績	21	21				
	現状維持	件	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	多目的競技場内の施設及び設備を適切に維持管理することにより、故障や事故の発生を未然に防止し、安全かつ円滑な競輪開催につなげることができたため。							
課題	特に無し					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	適正な競輪事業に不可欠なため

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事業グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	オールスター競輪開催事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行財政運営の推進	根拠法令	自転車競技法第1条,第3条,第4条		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】 特別競輪であるオールスター競輪を開催し、全国の競輪ファンに魅力ある競走を提供することで、競輪事業の振興及び車券発売額の増加を図るとともに、本市の知名度向上や地域の活性化につなげる。 【背景】 オールスター競輪は、ファン投票で選ばれた選手を中心にトップ選手が出場する競輪界最高峰のG1競走であり、本市では平成21年以来17年ぶり2回目の開催となる。全国から注目を集める大会であることから、円滑な開催運営とともに、効果的な広報宣伝や来場促進等に取り組む必要がある。				
対象・内容	【対象】 全国の競輪ファン、松山競輪場への来場者、オールスター競輪出場選手及び大会関係者等 【内容】 令和8年8月11日から16日までの6日間、松山競輪場において第69回オールスター競輪(G1)を開催する。大会運営、選手管理、警備、広報宣伝、ファンサービス等の各種業務を実施し、安全かつ円滑な開催運営を行うとともに、全国への情報発信や来場促進を図る。				

2. 事業実施【Do】

		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	開催経費
事業費／財源		令和6年度		令和7年度		令和8年度			
予算 (千円)	事業費計			45,660		17,482	主な 経費 (千円) 【R7 決算】	オールスター競輪広報・イベント等事業	40,000
	国費・県費							オールスター運営協議会負担金	3,060
	市債							オールスター競輪開催に伴う運営関係視察等旅費	1,881
	その他			45,660		17,482			
	一般財源								
決算 (千円)	事業費計	0		44,941			主な 取組 内容 【R7】	令和7年9月に民間事業者と広報・イベント事業の委託契約を締結。「えひめ・まつやま産業まつり」や「まつやま農林水産まつり」でオールスター競輪特設ブースを出展し、オリジナルグッズやチラシの配布等を実施するなど、PRを実施。また、他場で開催される特別競輪を視察し、効果的なイベントやPR方法を検討した。	
	国費・県費								
	市債								
	その他			44,941					
	一般財源								
	(執行率)	0%		98%					
人役	正規職員			1.0		1.0	特記 事項		
	その他								
	合計	0.0		1.0		1.0			

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	オールスター競輪の開催 に係る特設ブースの出展		目標	—	2	3	3	「えひめ・まつやま産業まつり」や「まつやま 農林水産まつり」でオールスター競輪PR ブースを出展し、効果的なPRを実施した。	
			実績	—	2				
	現状維持	回	達成率	—	100%				
成果 指標	オールスター競輪の車券 発売金		目標	—	—	160億円	160億円	オールスター競輪の車券発売金の目標値を 160億円に設定。目標額の達成に向け、 SNS、屋外広告等で継続的なPRを実施。	
			実績	—	—				
	現状維持	円	達成率	—	—				
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	令和7年9月に民間事業者と広報・イベント事業の委託契約を締結し、SNS、屋外広告等による広報やオールスター競輪PRブースを出展するなど、令和7年度から継続してPR活動を実施することで、オールスター競輪開催に向け効果的なPRを実施した。							
課題	オールスター競輪開催時に多くの来場者が見込まれるため、混雑緩和対策や4G、5Gなどの通信環境の確保が必須となるため、関係各所と対策を検討するなど、準備を行っている。					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	オールスター競輪開催まで継続して実施する必要があるため。

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事業グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	場内警備事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	2:委託
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行財政運営の推進	根拠法令	自転車競技法第49条, 松山市自転車競走実施条例第7条		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】競輪場内及び周辺の秩序を維持し、来場者の安全確保及び施設の適正な管理を図る。 【背景】競輪開催時には多数の来場者が訪れることから、場内外の秩序維持や事故・トラブルの防止など、安全な環境を確保するため、継続的な警備体制が必要となっている。				
対象・内容	【対象】 松山競輪場への来場者及び競輪開催に従事する関係者。 【内容】 競輪開催時に警備員を配置し、場内の秩序維持、来場者の安全確保、事故・トラブルの防止及び緊急時の対応等を行うことで、安全かつ円滑な競輪開催を確保する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	開催経費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 （千円） 【R7 決算】	多目的競技場場内警備業務委託料		109,135
予算 （千円）	事業費計	197,034	198,554	199,782			多目的競技場周辺警備業務委託料		33,788
	国費・県費								
	市債								
	その他	197,034	198,554	199,782					
一般財源									
決算 （千円）	事業費計	160,819	151,236			主な取組 内容 【R7】	多目的競技場内、周辺道路及び二番町前売サービスセンター内の警備業務		
	国費・県費								
	市債								
	その他	160,819	151,235						
	一般財源								
	（執行率）	82%	76%						
人役	正規職員	0.7	0.7	0.7		特記 事項			
	その他								
	合計	0.7	0.7	0.7					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	場内外の警備実施日数		目標	365	365	365	366	年間を通して多目的競技場及び周辺道路の警備を実施した。	
			実績	365	365				
	現状維持	日	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	多目的競技場、二番町前売サービスセンター内での重大なトラブルや事故を未然に防止できた。また、松山中央公園内の道路上にて、大きな事故等の発生を防止できた。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	適正な競輪事業に不可欠なため

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事業グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	機器等管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	2:委託
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行政運営の推進	根拠法令	自転車競技法第49条, 松山市自転車競走実施規則第13条, 第19条		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】競輪開催に必要な各種システム及び機器を適正に運用・管理することで、競輪開催の円滑かつ安定的な実施を図る。 【背景】競輪開催には、車券発売及び払戻しを行うためのトータリゼータシステムをはじめ、審判・投票系ネットワークや映像・音響設備等の安定的な稼働が不可欠であることから、各システム等の継続的な運用・保守管理が必要となっている。				
対象・内容	【対象】 松山競輪場に設置するトータリゼータシステム、音声・映像設備及びその他競輪開催に必要な各種機器。 【内容】 車券の発売・払戻しを行うトータリゼータシステムや、競走映像・場内放送等に使用する音声・映像設備など、競輪開催に必要な各種機器の保守・管理及び運用を行い、安定的かつ円滑な競輪開催を確保する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	開催経費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	TZS等運用及び保守点 検業務(場外分)		181,250
予算 (千円)	事業費計	430,720	369,394	492,576			音声映像等運用業務(場 外分)		52,927
	国費・県費								
	市債								
	その他	430,720	369,394	492,576			2022VIS(車両情報シ ステム)利用料		24,685
一般財源									
決算 (千円)	事業費計	378,402	312,074			主な 取組 内容 【R7】	多目的競技場メインスタンド4階にある中央集計センターの運営、決勝審判室の機器の保守点検、投票所の運営管理、投票機器の保守点検、ネットワーク管理音声映像の運用及び音声映像機器の保守点検		
	国費・県費								
	市債								
	その他	378,402	312,074						
	一般財源								
	(執行率)	88%	84%						
人役	正規職員	0.3	0.3	0.3		特記 事項			
	その他								
	合計	0.3	0.3	0.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	機器等の故障や事故の発生回数		目標	0	0	0	0	審判系・投票系ネットワークの運用・保守・点検業務が適切に実施されたため、開催運営の支障となる故障及び事故がなかった。
			実績	0	0			
	現状維持	回	達成率	100%	100%			
活動指標	機器等稼働日数		目標	340	340	340	340	開催運営の支障となる審判系・投票系ネットワークの故障及び事故がなく、目標の本場、場外開催日数を達成できた。
			実績	340	340			
	現状維持	回	達成率	100%	100%			
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	審判系・投票系ネットワークの運用・保守点検業務が適切に実施されたため、開催運営の支障となる故障及び事故が発生することなく目標の本場、場外開催日数を計画どおり達成することができた。						
課題	特に無し				今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	適正な競輪事業に不可欠なため

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事務グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	場外開催事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	2:委託
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行財政運営の推進	根拠法令	自転車競技法第3条第2号		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】全国の競輪場、サテライト及び民間ポータル等の車券発売を通じて、松山市営競輪の車券売上の拡大を図る。 【背景】インターネット投票等の普及により車券の購入方法が多様化する中、売上の確保・拡大を図るため、本場だけでなく全国の競輪場やサテライト、民間ポータル等を活用した車券購入機会の拡大が必要となっている。				
対象・内容	【対象】全国の競輪場、サテライト及び民間ポータル等 【内容】松山市営競輪の車券発売に係る業務を委託し、売上額に応じた業務委託料等を支出する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	開催経費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	委託料		4,167,404
予算 (千円)	事業費計	4,910,302	4,659,456	4,062,684					
	国費・県費								
	市債								
	その他	4,910,302	4,659,456	4,062,684					
一般財源									
決算 (千円)	事業費計	4,429,783	4,269,173			主な取組 内容 【R7】	松山市営競輪の車券発売を全国の競輪場、サテライト、民間ポータル等へ委託し、売上額に応じた委託料等を支出した。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	4,429,783	4,269,173						
	一般財源								
	(執行率)	90%	92%						
人役	正規職員	1.2	1.2	1.2		特記 事項			
	その他	0.8	0.8	0.8					
	合計	2.0	2.0	2.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果 指標	開催節数		目標	23	19	21	21	開催の売上額に応じた委託料等を予定ど おり支出できた。	
			実績	23	19				
	単年で減	節	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	計画どおり競輪を開催し、全国の競輪場、サテライト、民間ポータル等での場外車券委託発売を円滑に実施できた。							
課題	特に無し					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	適正な競輪事業に不可欠なため

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事務グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	全国競輪施行者協議会事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	5:補助金・負担金
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行財政運営の推進	根拠法令	(公益社団法人)全国競輪施行者協議会 定款第7条第1項		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】全国の競輪施行者との連携・協力を通じて、競輪開催の適正かつ円滑な運営及び競輪事業の振興を図る。 【背景】競輪事業を円滑に運営するためには、全国の競輪施行者が連携し、開催に関する調査・研究や情報共有、関係団体との調整等を行う必要があることから、(公社)全国競輪施行者協議会への参画が必要となっている。				
対象・内容	【対象】(公社)全国競輪施行者協議会 【内容】車券売上額に応じて算出された分担金を支出する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	開催経費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	分担金		143,952
予算 (千円)	事業費計	378,753	199,000	174,812					
	国費・県費								
	市債								
	その他	378,753	199,000	174,812					
一般財源									
決算 (千円)	事業費計	289,375	143,952			主な 取組 内容 【R7】	定款に基づき算出された分担金を、(公社) 全国競輪施行者協議会に支出した。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	289,375	143,952						
	一般財源								
(執行率)		76%	72%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記 事項			
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果 指標	全国競輪施行者協議会 分担金の適正執行		目標	15	10	13	13	定款に基づき算出された分担金を、予定ど おり(公社)全国競輪施行者協議会に支出 できた。	
			実績	15	10				
	単年で減	回	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	分担金を支出することで、競輪の公正かつ円滑な実施を確保した。							
課題	特に無し					今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	適正な競輪事業に不可欠なため

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事務グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	払戻金事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	1:直営
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行財政運営の推進	根拠法令	自転車競技法第12条, 松山市自転車競走実施規則第79条		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】車券的中者に対して適正かつ確実に払戻金を支払うことで、公正な競輪の実施及び車券購入者の信頼確保を図る。 【背景】車券売上の一定割合を的中者に払い戻すことが関係法令で定められており、競輪を適正に実施するため、確実な払戻しを行う必要がある。				
対象・内容	【対象】車券的中者 【内容】車券売上金の75%を払戻金として支出する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	払戻金
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	車券的中者への払戻金		24,057,187
予算 (千円)	事業費計	27,800,000	25,150,000	23,250,000					
	国費・県費								
	市債								
	その他	27,800,000	25,150,000	23,250,000					
一般財源									
決算 (千円)	事業費計	26,599,019	24,057,187			主な取組 内容 【R7】	関係法令に基づき、車券売上金の75%を 車券的中者に払い戻した。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	26,599,019	24,057,187						
	一般財源								
	(執行率)	96%	96%						
人役	正規職員	0.7	0.7	0.7		特記 事項			
	その他								
	合計	0.7	0.7	0.7					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	開催節数		目標	23	19	21	21	車券売上金の75%を車券的中者に予定どおり払い戻してきた。	
			実績	23	19				
	単年で減	節	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	その他							
	理由	関係法令の規定に基づき、車券売上金に応じて定率で払い戻すものであり、本市が事業評価する性質の事業ではないため。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	関係法令の定めによる

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事務グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	JKA委託事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	2:委託
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行財政運営の推進	根拠法令	自転車競技法第3条, 第40条, 自転車競技法施行規則第4条		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】競輪開催に必要な専門業務を(公財)JKAに委託することで、競輪の公正かつ円滑な実施を図る。 【背景】競輪を公正かつ適正に実施するためには、選手及び自転車の検査や審判など、高度な専門性を有する業務を確実に実施する必要があることから、これらの業務を履行可能な唯一の団体である(公財)JKAに委託する必要がある。				
対象・内容	【対象】(公財)JKA 【内容】競輪に出場する選手及び競輪に使用する自転車の競走前の検査並びに競輪の審判その他の競輪の競技に関する業務を委託する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	自転車関係団体等交付金
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	(公財)JKAへの委託料	228,725	
予算 (千円)	事業費計	464,000	279,000	229,400					
	国費・県費								
	市債								
	その他	464,000	279,000	229,400					
一般財源									
決算 (千円)	事業費計	300,766	228,725			主な取組 内容 【R7】	競輪に出場する選手及び競輪に使用する自転車の競走前の検査並びに競輪の審判及びその他の競輪の競技に関する業務を(公財)JKAに委託し、競輪事業の公正かつ円滑な運営を行った。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	300,766	228,725						
	一般財源								
	(執行率)	65%	82%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記 事項			
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	自転車競技の実施に伴う業務の適正執行		目標	15	10	13	13	競輪の実施に関する業務を(公財)JKAに委託し、予定どおり競輪を実施できた。	
			実績	15	10				
	単年で減	回	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	競技実施法人である(公財)JKAに業務委託し、競輪事業の公正かつ円滑な運営を確保できた。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	公正・安全な競輪競走の実施に不可欠なため

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事務グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	JKA交付金事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	5:補助金・負担金
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行財政運営の推進	根拠法令	自転車競技法第16条, 自転車競技法施行規則第24条		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】法令に基づく交付金を(公財)JKAに納付することで、競輪の公正かつ円滑な実施及び競輪事業の振興を図る。 【背景】競輪事業の実施に当たっては、自転車競技法に基づき、競輪の売上に応じて算出された交付金を(公財)JKAへ納付することが義務付けられている。				
対象・内容	【対象】(公財)JKA 【内容】売上に基づき法定の方法で算出された交付金を支出する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	自転車関係団体等交付金
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費(千円)【R7決算】	(公財)JKAへの交付金	689,676	
予算(千円)	事業費計	822,000	755,000	663,400					
	国費・県費								
	市債								
	その他	822,000	755,000	663,400					
一般財源									
決算(千円)	事業費計	743,968	689,676			主な取組内容【R7】	売上に基づき算出された交付金を(公財)JKAIに支出した。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	743,968	689,676						
	一般財源								
	(執行率)	91%	91%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記事項			
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	競輪の公正かつ円滑な実施に供する交付金の適正執行		目標	15	10	13	13	売上に基づき算出された交付金を予定どおり(公財)JKAに支出できた。	
			実績	15	10				
	単年で減	回	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	その他							
	理由	法定の交付金であり、本市が事業評価する性質の事業ではないため。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	関係法令の定めによる

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	産業経済部	課等名	競輪事務所	担当G	事務グループ	連絡先	965-4322
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	地方公共団体金融機構納付金事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	5:補助金・負担金
1123					
政策【分野】	つなぐを支える【連携】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	つながりがまちの活力になっている		—	—	
施策	持続可能な行財政運営の推進	根拠法令	地方財政法附則第32条の2,地方財政法施行令附則第2条		
主な取組	健全な財政運営の推進				
目的・背景	【目的】関係法令に基づく納付金を地方公共団体金融機構に納付することで、地方公共団体の資金調達の円滑化に寄与する。 【背景】公営競技を施行する地方公共団体は、地方公共団体金融機構の貸付金利の引下げ等に充てるため、関係法令に基づき算定された納付金を納付することとされている。				
対象・内容	【対象】地方公共団体金融機構 【内容】関係法令で定める算定方式により納付金が発生した場合に納付金を支出する。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	競輪事業特別会計	款	競輪費	項	開催費	目	地方公共団体金融機構納付金
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な経費 (千円) 【R7 決算】	地方公共団体金融機構納付金		0
予算 (千円)	事業費計	10,000	10,000	10,000					
	国費・県費								
	市債								
	その他	10,000	10,000	10,000					
一般財源									
決算 (千円)	事業費計	0	0			主な取組 内容 【R7】	地方公共団体金融機構に対して、関係法令に定められた算定方法による納付金を算出する。		
	国費・県費								
	市債								
	その他	0	0						
	一般財源								
	(執行率)	0%	0%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記事項	関係法令に定められた算定方法により計算した結果、納付金が発生しなかった。		
	その他								
	合計	0.1	0.1	0.1					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	負担金補助及び交付金		目標	10,000	10,000	10,000	10,000	納付金が発生しなかった。	
			実績	0	0				
	現状維持	千円	達成率	－	－				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	その他							
	理由	法定の納付金であり、本市が事務評価する性質の事業ではないため。							
課題	特に無し					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	関係法令の定めによる